



## はじめに

「地域からの発信」が、当研究所の基本コンセプトである。地域であるからこそ、ネットワークができる。各地域の独自の知恵を結びつけることによって、創造的なシナジー効果が生まれる。それこそが関西国際大学地域研究所の役割と期待であると考えている。

2005年度の各研究プロジェクトは、それぞれ大きな成果を残した。そして、ネットワークを通して有意義な花を咲かせようとしている。

本研究叢書の構成は、第一部は、「地域と生活」として、多面的に生活者をとらえた研究を行なっている。シンガポールにおける創造的階層の消費行動研究、プロ野球のファン心理、地域におけるIT教育の実証的研究などフォーカスされた研究の意義は大きい。

一方、第二部「地域と経済」では、神戸市を事例とした観光地マネジメントや地場産業である三木金物製造業界の研究、そして本研究所の特色である長寿企業の研究は、各論に入り充実した実践的なものとなっている。

また、創造的思考法のプロジェクトは、テキスト「知のワークブック」を完成させ、学内の授業のみならず商工会議所などで活用されようとしている。地域医療・福祉の研究メンバーは、層の深い研究を重ね「医療・福祉マネジメント研究」の論文集は第3号を発行するに至っている。

本研究成果が、多方面の方々のお役に立つことを願っており、そうなるものと信じている。

関西国際大学 地域研究所  
所長 竹田 茂生